

高等部「職業ガイダンス」&「先輩の話を聞こう」

去る1月24日(火)に「職業ガイダンス」と「先輩の話を聞こう」を兼ねて実施しました。今回は、シャープ特選工業という大阪にある会社によるオンライン授業です。この会社は家電メーカーのシャープの子会社です。従業員101名のうち障害のある従業員が60名もいるんです。授業では、先輩たちが実際に働いている様子をビデオで確認しながらプリントの質問に答える形式で学習しました。

一般の会社に就職するのは大変ですが、“毎日休まずに働く生活を続けること”はもっと大変。この会社での仕事内容をみると「社内の清掃作業」が中心で、仕事自体は難しくはないです。しかし、それを“1日8時間、週5日、毎日休まず、手を抜かずにやり続ける”のはものすごく大変なことです。

卒業時点で働いて給料をもらう生活をする生徒には、高等部在学中から「働いて稼ぐ!」「そのために頑張る!」「自分のお金が欲しい!」という本人の強い希望あるものです(親の希望ではなく)。でも、まずは身辺自立、身だしなみ、食事、生活リズム、挨拶、返事など、基本的なことが当たり前になることからですね♪



将来



高等部には、ビジネスコースと基礎コースがあります。

高等部に入学し1年が過ぎる頃(2年生になる前)に、「ビジネスコース」「基礎コース」のいずれに進むかを決めなければいけません。**ビジネスコースは、一般企業やA型事業所への就労を目指すコース**です。

基礎コースは福祉事業所(主にB型や生活介護)に進むための準備をするコースです。どちらに所属しても学級は今までどおり。作業学習の時間にそれぞれの作業班に分かれて学習することになります。

冬休み明けにコース希望をとり、ビジネスコース希望者には選抜試験が実施され、合格するとビジネスコースの所属となります。2年生からは、それぞれのコースに応じた学習や現場実習を進め、本人の希望する進路実現を目指します。詳しくは「進路だより11号」をご覧ください。

進路希望によりコースが分かります

